



予防と共生社会が描く未来

～認知症基本法に向けて～

若年性認知症で様々な症状により生じる生活障害は、専門職が待ち構えている場所にはなく、その人がはたらき、語り、家族と過ごすといった何気ない生活の場にあるのではないのでしょうか。いま、「認知症施策推進大綱」や「オレンジプラン」により生活支援のシステムづくりや医療介護の専門職連携での支援が推進されており、コロナ後の新たな時代を迎えて、生活支援の在り方を再考します。

一部 認知症、臓器年齢とアンチエイジング（宮永 和夫）

二部 いわゆる認知症の基本法（ディスカッション）

三部 若年性認知症と就労継続支援

（順天堂東京江東高齢者医療センター

メンタルクリニック科長 柴田 展人先生）

◆日時：2023年7月8日（土）10:00～12:30

◆会場：友愛会館（東京都港区三田）30名

Zoom 90名 ※先着順

◆参加費：一般3,000円（事前振込）

当法人会員・若年認知症専門員2,000円

（振込先）三菱UFJ銀行 新宿通支店 普通 3566594

特定非営利活動法人若年認知症サポートセンター

※日本認知症ケア学会専門士 単位 2単位

申込み方法：右記のQRコードまたは下記のアドレスから

Googleフォームにてお申込みください。

<https://forms.gle/Ki2VeeGWVBUgCmH29>

《主催・お問い合わせ先》

後援：日本認知症ケア学会



NPO 法人 若年認知症サポートセンター 事務局

住所：〒160-0022 東京都新宿区新宿1-9-4 御苑グリーンハイツ 605

電話：03(5919)4186/FAX:03(6380)5100

mail:info@jn-support.com